

令和8年度スタート

春爛漫の素晴らしい季節を迎えました。広野小学校の周りには今年も美しい桜の花が咲き誇り、花壇の花も子どもたちを待っていたかのようにきれいな花を咲かせています。

本日始業式を行い、また明後日10日の入学式では21名の新生を迎え、合わせて240名が広野小学校で学びます。



新しい年度を迎え、お子さまのご入学、 ご進級おめでとうございます。

さて、昨日新6年生は一足早く登校し、新学期の準備をしました。式場準備、教室の飾りつけ、廊下やトイレ等の掃除や、机の移動等、きびきびと丁寧に作業を進めました。最高学年としての自覚をもって活動している姿から頼もしさを感じました。どんな広野小学校を創ってくれるのか、今年度の6年生の活躍が楽しみです。6年生のリーダーシップに大いに期待しています。

そして本日の始業式では、広野小学校をよりよい学校にするために大切にしてほしい3つのキーワード、「あいさつ・思い合い・笑顔」について話をしました。進んで挨拶をすること、お互いに思いやりの心をもって助け合い、高め合うこと、自分も仲間も笑顔で過ごせるようにしてほしいことを心にとめて、素晴らしい広野小学校を創ってほしいと伝えました。真剣な表情で聞いていた子どもたちでした。また、担任発表を聞く子どもたちは、わくわくした面持ちで集中して聞いていました。

始業式の後には、各学年が「さあ、今年1年がんばるぞ」と先生方が工夫された学年開きを行い、クラス発表で一人一人名前を呼ばれてクラス分けが行われました。名前が呼ばれるたびに歓声が上がリ、笑顔が広がっていました。その後、進級した教室で学級開きが行われました。学年、学級の新たな1年間がスタートしました。この1年間、どんな頑張り、そしてどんな成長が見られるのか楽しみです。

子どもたちがこれから生きていく未来は、将来の変化を予測することが困難な時代とされています。その未来を生き抜いていくためには、社会の変化に主体的に向き合い、他者と協働しながら新たな価値を生み出していく力を身に付けることが必要です。そのためにも、今年度も「チーム広野」として教職員が一丸となり、子どもたちを温かな眼差しでしっかりと見つめ、一人一人に寄り添いながら、学校教育目標「こころ豊かにたくましく生きる広野っ子の育成」を目指して、「夢を育み、子どもたち一人一人が活かされ幸せを感じられる、笑顔があふれる楽しい学校」づくりに取り組んでまいります。

保護者の皆さま、地域の皆さまには、広野小学校の子どもたちのために引き続きご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。令和8年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。